



岩間 泰彦 議員

## 西小学区の安心安全状態と対応は

### 質問

集団登校中の小学生の列に車が突っ込む事故が相次いで起きたが、大変痛ましい事故であり、集団登校に対し、保護者の不安は募るばかりだ。佐屋西小西側南北の通学路には歩道はなく、ガードレール、ガードパイプもないので安全対策を。

### 経済建設部長

佐屋西小敷地に面する西側は、水路用地を利用し、用地幅は確保できている。それ以外は、路側帯の内側が約4m

前後であるため、現地に合わせた安全対策を関係課と協議する。

### 質問

佐屋駅周辺の整備と安全対策について、何回も質問したが、その都度、今後の検討課題として延びている。来年度以降、現状調査から入り、まずは行動してほしいが。

### 経済建設部長

予算などの関係もあり、本年度は職員において現地の状況を平版測量などで把握した



佐屋西小西側の南北通学道路

### 総務部長

市内には、マイナスの所も、

い。来年度以降に調査のための予算などを考えていく。

### 質問

伊勢湾台風浸水水位とか海拔ゼロm水位の表示が各地に見られるが、市として統一した考え方で表示を整備するべき。

洪水ハザードマップは、河川が決壊した場合で、台風とか津波によって海岸堤防が決壊した場合の水害・洪水は想定していないのでは。最大級の地震想定により改正するの

## 図書館の活用と司書の役割は

### 質問

本を読むことは基本で、人間形成上必要。新学習指導要領では、言語活動が重視されているが、市内学校の学校図書司書の配置は。

学校図書館の活用状況、すなわち授業への活用は。百科事典・図鑑などを活用した調べ学習授業は。

### 教育部長

司書教諭の配置は、12学級以上のすべての学校に義務付けられている。当市は、小学校9校、中学校4校に配置。

それ以上の所もあり、表示の方法は場所によって検討し、取り組んでいく。ハザードマップは海岸での堤防の決壊を想定して作成したものではないが、堤防が決壊したとき有効であり、目安

として活用してほしい。調査を進める中で、津波予想など具体的に出てくる状況を踏まえ、情報を収集、前向きに取り組んで対応していく。

授業での調べ学習は、低学年では、国語や生活科などの時間に図書を使った生き物、花などの育て方について調べ学習を、高学年では、社会の時間に百科事典を使って歴史上の人物や出来事などの調べ学習を、中学校では、国語や理科の時間に図鑑・百科事典を使い調べ学習を行っている。

### その他の質問

・佐屋地区下水道事業の進捗状況は